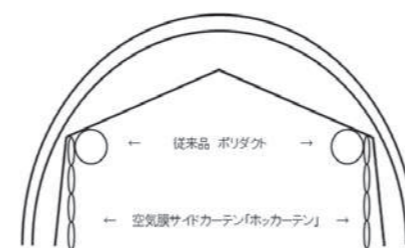


# 空気膜サイドカーテン (ホッカーテン)の実用性確認



サーキュレーターにて送風



3重ハウス+ホッカーテン

## 試験目的

空気膜サイドカーテン(ホッカーテン)の実用性確認

## 試験作物 及び品種

トマト

## 試験資材 及び数量(規格)

ホッカーテン(幅2m×67m) 1枚  
ホッカーテン(幅2m×77m) 1枚

## 慣行資材

ポリダクト

## 資材使用期間

2月～5月中

## 試験区面積

528㎡

## 試験結果

### (1)作業性について(慣行品との比較)

設置時にパッカーで止めるだけなので手間はかからない。換気の際は、たくし上げるだけなので作業性は楽である。

### (2)作物の生育状況または、収穫への影響

試験品を使用することで外気の浸入を防ぐ。また、フィルムの微細孔から空気が出ることで空気の循環が起こりハウス内を保温することができるため、生育が良くなる。

元々ハウスの裏面側は暖房機があり温度が高いためその空気がホッカーテンの中に入りハウス全体に広がっていく。

### (3)栽培管理上の優位点あるいは問題点について

【優位点】：保温効果の向上と暖房費削減

【問題点】：初期費用が比較的高い

### (4)資材の強度・耐久性・崩壊性について

穴が開くことや破れは発生しなかった。厚さ0.075mmのため、パッカーで止める部分からフィルムが破れそうである。

シーズンオフには取りはずし、何度も使用するの出来れば強度を上げてほしい。

### (5)促成・抑制効果について

育苗ハウスで使用した際に、通常ハウス端の苗はハウス中央部よりも寒さの影響を受け、生育が遅れるがホッカーテンを使用した場合、端の苗の生育がハウス中央部の苗よりも良かった。

### (6)保温効果について

温度測定をしていないが、苗の生育状況を見るとハウス内温度が高かったことがわかる。

## モニター感想

試験品によるハウス保温効果が確認できた。ハウス端の苗の生育が中央部よりも良かった。

今までに端の方が良かったことはなく、試験品の効果であると感じる。

他地区では灯油代を25%削減できるという試験結果を聞いたが、この地区は気温が低いので灯油の削減率はもっと高い可能性がある。

暖房費削減や生育促進につながる良い資材であるが、価格が高いのもっと安ければ普及すると思う。

## JA担当者の感想(購買部 横堤部長)

今年は、灯油価格が高値で推移したため灯油削減による営農コスト低減が課題である。

灯油削減につながる資材の試験を農協としても何点か試験しているが、上手くいかない資材もあり今後も試験を継続していきたい。試験品についても普及拡大に向け、価格の再検討や規格の改善をしてほしい。

## 今後の使用について

改良して欲しい。

パッカーでハウスに固定する部分が0.075mm厚なので厚くしてほしい。価格を下げてほしい。

## 将来希望する資材について

生産者直売業者から安値が出ているため、マルチで全道統一規格を作成し、ロットによるコストメリットを出してほしい。